

1. 科目名 (単位数)	英語基礎演習Ⅱ (文法・読解) (2単位)	3. 科目番号	EDEN1302
2. 授業担当教員	高橋 みどり		
4. 授業形態	演習 (ペアワーク)、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本講座の目標は、中学校及び高等学校における外国語科の授業に資する英語学的知見を身につけることにある。そのため英文法の基本的な事項を図式的にまた日本語の文法と比較しながら学習することで理解を深めていくことにまず焦点を置く。また、英文法の基本的な事項を学習して、英文を読む基礎を身につけるため、リーディング用の教材が用意されている。この講読作業の中で、英語学とりわけ英語の英文法のほかに音声の仕組み・英語の歴史の変遷と国際共通語としての英語の実態を学習し英語教員として必要な基礎的かつ総合的な英語学的知見を修得する。		
8. 学習目標	1.英語の音声の仕組みについて理解している 2.英語の文法について理解している 3.英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態について理解している		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	家庭学習：予め教科書の練習問題に解答しておくこと。 冬期休暇課題：英文法の問題演習		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 木村啓子他著『Laugh and Learn』南雲堂。 【参考書】 各自英和辞書を必ず持参のこと。他詳細は授業中に指示する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・英語の音声の仕組みについて理解できたか。 ・英語の基礎的な文法事項を理解できたか。 ・英語の歴史の変遷を踏まえ、国際共通語としての英語の実態について理解できたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。] 1 授業態度 総合点の15% 2 試験 総合点の75% 3 宿題 総合点の10%		
12. 受講生へのメッセージ	本科目では、大学生に求められる基礎的な英語力の養成を目的としている。目的達成のため、受講生は以下の条件を順守すること。 1. 授業中は、常に高い緊張感と集中力を保ち積極的な態度で受講すること。 2. 理解できないことをそのまましておかないで、自ら進んで質問すること。 3. 欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合には、その理由を必ず教員に報告すること。 4. 明らかに授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行う。 5. 授業中、私語、居眠り、携帯電話等の操作は絶対にしないこと。 教員は以下のことを実行する。 1. 授業の目的、目標を明確にする。 2. 受講生全体に聞こえる大きさの声で話をするとともに、専門用語はわかりやすく説明する。 3. 学生が積極的に授業に参加できる学習環境をつくる。 4. 遅刻、早退、授業中の居眠り、私語、携帯電話の使用等、授業に臨むうえで不適切な態度が見受けられた場合は、厳格に対処する。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	この科目を受講するにあたっての留意点 実力診断テスト。	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	実力診断テストで理解の不十分だった点について復習し、知識の定着を図る。
第2回	Unit 5 文型と文の要素 実力診断 練習問題 1～5 It Hurts!	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第3回	Unit 6 進行形 実力診断 1～2 練習問題 1～5 Cold Cream	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第4回	Unit 7 受動態 実力診断 1～2 練習問題 1～5 Diet Problem	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第5回	Unit 8 助動詞(1) will, can, may	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文

	実力診断 1～2 練習問題 1～6 Memory Problem(1)		と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 6 回	小テスト Unit 9 助動詞(2) should, must, 助動詞+完了形 実力診断 1～2 練習問題 1～3	事前学習	小テストの準備。英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 7 回	Unit 9 助動詞(2) should, must, 助動詞+完了形 練習問題 4～6 Memory Problem(2)	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 8 回	Unit 10 現在完了 実力診断 1～2 練習問題 1～6 A Good Chess Player	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 9 回	Unit 11 動名詞と to 不定詞(名詞的用法) 実力診断 1～2 練習問題 1～6 A Mime in a Zoo(1)	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 10 回	Unit 12 to 不定詞(形容詞的用法、副詞的用法) 実力診断 1～2 練習問題 1～6 A Mime in a Zoo(2)	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 11 回	小テスト Unit 13 分詞 実力診断 1～2 練習問題 1～3	事前学習	小テストの準備。英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 12 回	Unit 13 分詞 練習問題 4～6 A Mime in a Zoo(3)	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 13 回	Unit 14 第 5 文型 実力診断 1～2 練習問題 1～3	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 14 回	Unit 14 第 5 文型 練習問題 4～6 A Snail's Fast New car	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 15 回	基礎英文法についてのまとめ ディスカッション 「国際共通語としての英語教育について」	事前学習	期末試験に備え、練習問題の復習と読解練習した英文の内容把握を行う。
		事後学習	英文法の基礎力を養い、音声の仕組みについて理解することができたか確認する。国際共通語としての英語教育のありかたについて考察する。
期末試験			